



東京ベイ通信

“患者サポートセンター” 設置のおしらせ



患者サポートセンター長
三枝 邦康医師

患者サポートセンター長ごあいさつ

平素は東京ベイ・浦安市川医療センターへのご理解ご協力賜わりまして、誠にありがとうございます。お陰様で、当センターも開設から7年目を迎えることができました。これもひとえに、地域の皆様方のご協力の賜物と心より感謝しております。

当センターでは、より良いスムーズな医療連携を行っていくために、2018年6月1日付で患者サポートセンターを新設致しました。患者サポートセンターでは、これまで行ってきた地域連携や医療福祉に関することだけではなく、患者様の入退院に関する支援や外来予約に関することまで総合的に患者様をサポートできるように活動して行きたいと考えております。何分立ち上げたばかりの部署で至らぬ所もございますが、今後も皆様方の更なるご協力の程よろしくお願い申し上げます。

“患者サポートセンター” の主な業務内容

2018年6月に開設されました患者サポートセンターは、地域医療連携室、入退院支援室、医療福祉相談室が一体となった部門です。それぞれの役割についてご紹介致します。

『地域医療連携室』：患者様のご紹介の窓口として地域の先生方と密に連携をさせていただいております。ご紹介の外来予約を中心に、東京ベイ通信の編集、地域医療講演会の企画運営など、東京ベイを地域の先生方に知っていただく活動にも力を入れています。

『入退院支援室』：看護師2.5名の配置で、ベッドコントロール機能を生かし、他医療機関からの転院受け入れ調整と入院・外来を問わず、患者様の在宅療養支援を主な業務としています。

また、入退院支援室の名称の通り、Patient From Management の実現のため、入院支援窓口で入院前評価を行い、早期の介入へと繋げていきます。

『医療福祉相談室』：MSW4名を擁し、急性期治療後のケアの継続のため、回復期リハビリや療養等への転院調整を担っています。また、MSWの視点を生かし、退院支援を積極的に行うために患者様の経済的問題や社会資源を活用しながら、関係機関との連携に取り組んでいます。

